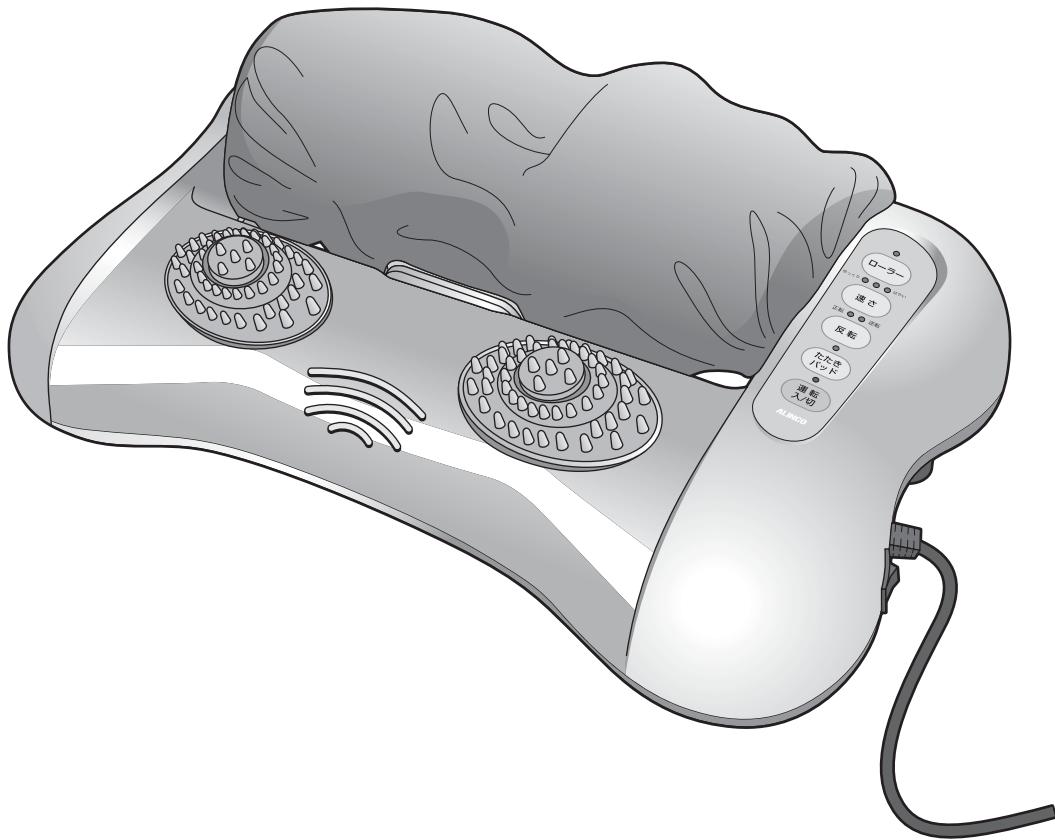
ALINCO

モミっくす
momix II
MCR4400

取 扱 説 明 書

安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。
● 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、モミっくすⅡ をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書は、本製品の組立と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要な時にいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
尚、本製品の連続使用時間は15分です。（連続使用後、約1時間は機械を休ませてください。）

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。
表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用、点検してください。

⚠ 警　告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

⚠ 注　意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。
・破損したままで使用しますと、傷害事故の原因になります。

絵表示の意味

 絶対におこなわないでください。

 分解をしないでください。

 必ず指示に従い、おこなってください。

 確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社としましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の使用はせず、ただちにサービスセンターへお問い合わせください。

●また、各ページには安全にご使用いただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、書かれている内容を十分ご理解の上、ご使用ください。

使用上の警告・注意事項

⚠ 警　告

- 本製品は一般家庭用・脚のマッサージ器です。絶対に業務用として使用しないでください。また、脚マッサージ以外の目的では使用しないでください。
- 脚以外の部位へのマッサージには使用しないでください。また、直接骨部にあたる部位には使用しないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ローラーと本体のすき間には絶対に手・足などを入れないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ローラーや本体の上に座ったり物を置いたりしないでください。機器の破損や重大な事故を引き起こす原因になります。
- 本製品は1人用です。2人以上でご使用にならないでください。けがや事故の恐れがあります。
- 保護者の方は子供だけでの使用や、本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。また、動物等をお近づけにならないようご注意ください。
- カバーが外れたり、破れた状態では使用しないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ご使用前には必ず布カバーの布地が破れていないか確認してください。どんな小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理をご依頼下さい。布地が破れたままで使用するとケガや感電の恐れがあります。
- 本製品は体重90kg以下の人が座って使用することを想定して作られています。体重が90kgを超える方や、装身具を身につけて90kgを超える方は使用しないでください。ご使用中、機器が破損する恐れがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。

- 必ず椅子や床などに腰をかけた状態でご使用ください。機器の上に立ったり無理に体重をかけるご使用方法はおやめください。
- 他の治療器と同時に使用しないでください。気分が悪くなるなど体調不良を起こす恐れがあります。
- 眠気がする時、また、眠りながらの使用はおやめください。事故を引き起こす恐れがあります。

- 本機の連続使用耐久時間は最高15分です。15分以上の連続作動はお止めください。また、ご使用後1時間はご使用にならないでください。故障の原因になります。
- 医師からマッサージを禁じられている方は、本製品を使用しないでください。
  例　血栓［血塞］症、重度の静脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎、皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など
- 医師の治療を受けている方や、下記に該当する方は、必ず医師に相談の上、その指示に従ってください。
  - ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人。
  - ●悪性しゅよう（腫瘍）のある人。
  - ●心臓に障害のある人。
  - ●温度感覚喪失のある人。
  - ●妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。
  - ●糖尿病などによる高度な末しょう（梢）循環障害からくる知覚障害のある人。
  - ●皮膚に創傷のある人。
  - ●安静を必要とする人。
  - ●体温38℃以上（有熱期）の人。
    例1　急性炎症症状【けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期。
    例2　衰弱しているとき。
  - ●骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、ねんざ（捻挫）、肉離れなど、急性【とう（疼）痛性】疾患の人。
  - ●脚にケガをしている人。
  - ●かつて治療を受けたところ、また疾患部へ使用する人。
  - ●その他、医療機関で治療中の人。
  - ●上記以外に身体に異常を感じている人

警告・注意

- 使用中・使用後に気分が悪くなったり、めまいがする、動悸が激しくなったなど、身体に異常を感じたときは直ちに使用をやめ、医師にご相談ください。
- 身体の不自由な方は、必ず介護の方の付き添いの上で使用してください。

注　意

- 本製品は必ず屋内でご使用ください。
- 使用前には、必ず本製品が平らな床に置かれているか、本体が十分安定しているかご確認ください。
- 日本国内で使用してください。
- ご使用前には、コントロールパネルが正常に作動するか確認してください。本製品に故障や破損など異状が発見された場合には、使用しないでください。

- ご使用の際には、必ず、振動から床面を保護する不燃性のマット等を敷いてください。床に損傷を与える恐れがあります。
- 本製品をテレビやラジオの近くでご使用されますと、テレビの画像やラジオの音声にノイズ（雑音）が入ります。その際には、テレビやラジオ又はそれらのアンテナから離れた場所へ移動させてください。

- 直射日光やストーブなどの火気・熱気の近くでの使用・保管はしないでください。
- ほこりの多い場所での使用・保管はしないでください。
- 本製品は必ずイスや床に腰掛けて使用し、絶対に製品の上に立たないでください。
- 毛足の長い絨毯などの上では使用しないでください。誤作動を起こす恐れがあります。

保管・お手入れについての警告・注意事項

警　告

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜き、保管場所は本製品でつまずかないような場所に置き、特に小さいお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包等を施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
- お手入れの前には、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。

注　意

- 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の注意及び警告事項を再確認の上、ご使用ください。

- 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭きとってください。その際、シンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。

電動機器の警告事項

本製品はAC100V電源を使用します

警　告

- ご使用後は必ず「切」ボタンを押し、本体メインスイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ご使用にならない時や、雷が鳴り出したときには、本体メインスイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 停電の時には直ちに電源プラグをコンセントから抜き、本体メインスイッチを「OFF」に戻してください。
- 電源プラグは最後まで確実に差し込んでください。差し込まないと感電・ショート・発火の原因になります。

- 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。
- 室温が10℃以下・35℃以上の状態ではご使用にならないでください。正常に作動しなくなる恐れがあり、製品の劣化も早めます。
- 本製品にタオルや毛布などをかけた状態で通電させないでください。故障や発火の原因になります。
- 本製品を水または他の液体に浸したりしないでください。また、お風呂場などの湯気・湿気の多い場所での使用・保管はしないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 本製品の上に足を置いたままで、電源プラグをコンセントから抜き差ししないでください。

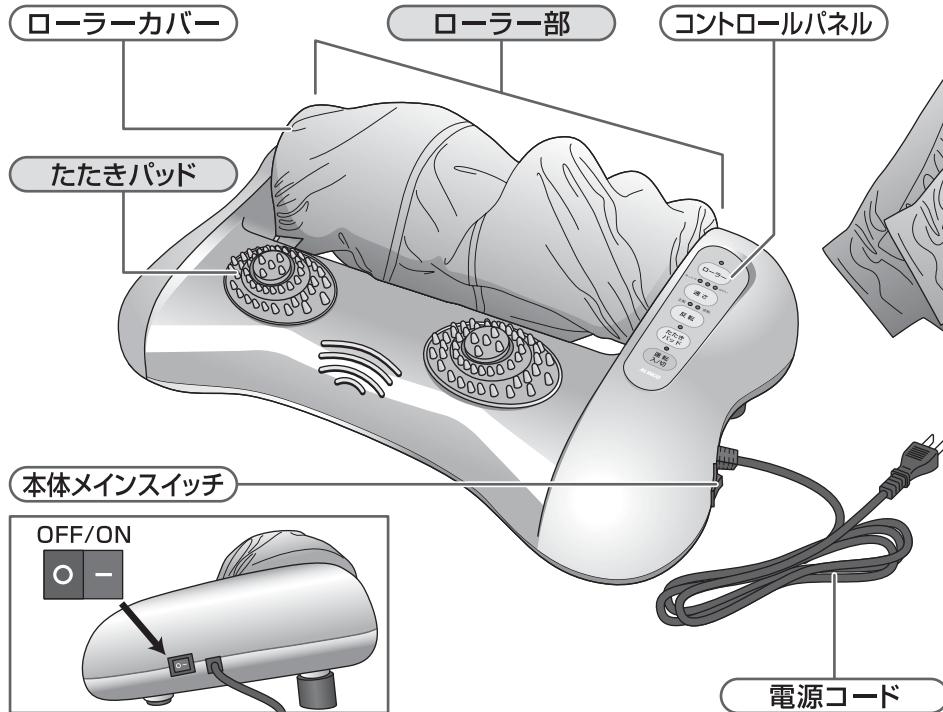
- コンセントから電源プラグを抜き差しする時には、絶対に濡れた手で触ったり、コードを引っ張ったりしないで、必ずプラグ部をつかんでコンセントから抜いてください。また、電源コードやプラグが傷んだり、差し込みがゆるんだ状態のままでのご使用はしないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。
- 製品を落下や冠水させて破損した場合、絶対に使用しないで当社サービスセンターにご連絡ください。

- 本製品に故障や破損など異状が発見された場合には、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品の分解・改造は行わないでください。故障や、感電・漏電・発火の原因になります。修理につきましては、まず当社サービスセンターまでご相談ください。
- 電源コードが破損した場合には、当社サービスセンターまでご連絡ください。当社以外での修理は行わないでください。

- 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数でも弊社サービスセンター（フリーダイヤル0120-30-4515)までご相談ください。
- 使用しても効果が現れないときは、医師または専門家にご相談ください。
- お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が弊社にて確認できる場合は有償にての点検サービスも行っておりますので、お気軽に弊社サービスセンターまでご相談ください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地方自治体の指導に従って処分してください。環境汚染の恐れがあります。
- この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いします。紛失された場合、再発行はお受けしかねることがあります。

各部の名称 付属品

梱包をあけましたら組み立てを行う前に、必ず付属品が揃っているかご確認ください。

■本　体　　■付属品

計2枚
ローラーカバーの上にかぶせるカバーです。（カバーの取付については4頁「カバーの取付」をお読みください。）

■コントロールパネル ボタン名称

ローラーボタン
ボタンを押すとローラーが回転し始めます。
再び押すと、停止します。

速さボタン
ボタンを押すごとにローラーの回転速度が変わります。
ゆっくり → 普通 → はやい

反転ボタン
ボタンを押すごとにローラーの回転方向が変わります。
正　転 ⟷ 逆　転
（手前側に回転）（向こう側に回転）

たたきパッドボタン
ボタンを押すと「たたきマッサージ」が始まります。
再び押すと、停止します。

運転 入／切 ボタン
ボタンを押すと電源が入り、再び押すと電源が切れます。
※このボタンを押すだけでは、動作しません。
運転 入／切 ボタンを押し、電源を入れてからほかのボタン操作を行います。

ローラーランプ
使用中、点灯します。

速さランプ
ローラーの回転速度を表します。
【 左 】･･･ゆっくり
【中央】･･･普　通
【 右 】･･･は や い

反転ランプ
ローラーの回転方向を表します。
【左】･･･「正　向」（手前側に回転します）
【右】･･･「逆　向」（向こう側に回転します）

たたきパッドランプ
使用中、点灯します。

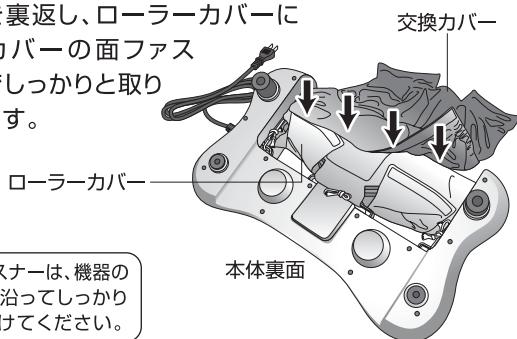
電源ランプ
電源を入れると点灯します。

交換カバーの取付・お手入れ方法

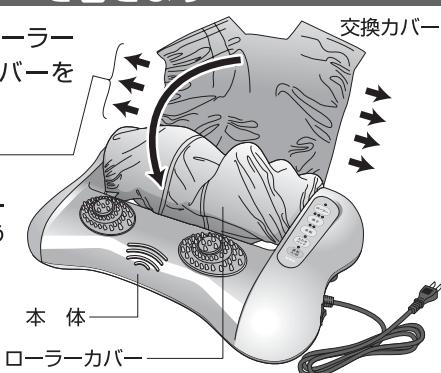
■ 交換カバーの取付（汚れたり、破れ・ほつれ等ができてしまった場合は付属の交換カバーに取り替えてください。）

⚠ 警告 必ず、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。

1 交換カバーをセットします

本体を裏返し、ローラーカバーに交換カバーの面ファスナーでしっかりと取り付けます。

面ファスナーは、機器の形状に沿ってしっかり取り付けてください。

2 交換カバーを巻きます

本体を起こし、ローラーカバーに交換カバーを巻きます。

3 交換カバーを取り付けます

交換カバーのもう一端（凹型の方）をローラー手前の隙間に差し入れ、ローラーカバーに面ファスナーでしっかりと取り付けてください。

面ファスナーは、機器の形状に沿ってしっかり取り付けてください。

⚠ 注意
- 床を傷つけないように、必ず床面を保護するマットなどの上で、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 交換カバーの面ファスナーは、しっかりとローラーカバーに密着させてください。使用中にズレてしまったり・外れる事があります。
- ローラーカバーの破損に関しましては、お手数でも弊社サービスセンター（フリーダイヤル0120-30-4515)までご相談ください。

■ お手入れ方法（本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭きとってください。）

- お手入れの前には、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を長期にわたり清潔・快適にお使いいただくため、定期的に汚れ等を拭き取ってください。また、汚れ等が落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭き取ってください。この時、シンナー系や強い酸性の洗剤でのお手入れはお止めください。シミや変形の原因になります。
- 交換カバーが汚れた場合は、取り外して洗濯してください。
- 交換カバーは消耗品ですので、保証の範囲外となります。ご了承ください。

【洗濯に関しての注意】

- 弱水流・40℃以下のぬるま湯で洗ってください。
- 洗濯機で洗濯する場合、面ファスナー部分が絡まないように洗濯ネットなどに入れて洗濯してください。
- 色落ちの可能性がございますので、他の衣類と同時に洗濯しないでください。また、乾かすときは陰干しで乾かすようにしてください。

- 塩素系漂白剤に浸けますと脱色する恐れがあります。
- アイロンはかけないでください。

故障かな？と思う前に 下記の項目を一度チェックしてください。

症　状	チェック箇所
●動かない	○ 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか? ○ 本体横のメインスイッチがONになっていますか? ○ コントロールパネルの【運転 入／切】ボタンを押し、電源を入れてから【ローラー】ボタンまたは【たたきパッド】ボタンを押していますか? ○ 長時間の使用で本体が熱くなっていませんか?（1時間程度時間をおいて本体内部の温度を下げてから使用してください。）
●停止する（全てのランプが点滅）	○ 無理な力をかけていませんか?（過負荷防止装置が働いていますので、一旦電源プラグをコンセントから抜き、もう一度差しなおしてください。）
●停止する	○ 開始後15分経過していませんか?自動タイマーが作動しています。

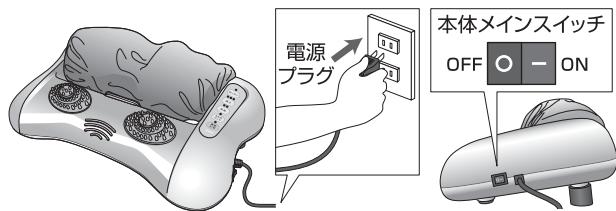
お問い合わせは　サービスセンター　0120-30-4515（AM10:00～PM4:00　但し、PM12:00～1:00及び土・日・祝祭日を除く）まで

使用方法

■ご使用の前に、必ず次の項目の確認をしてください。

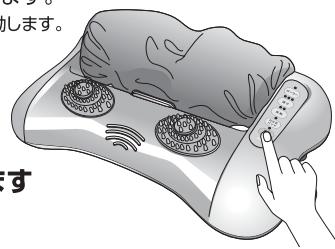
- ●使用前には、必ず本製品が平らな床に置かれているか、本体が十分安定しているかご確認ください。
- ●ご使用の際には、必ず振動から床面を保護する不燃性のマット等を敷いてください。
- ●必ずイスや床に腰掛けて使用してください。

1 電源プラグをコンセントに差し込み、本体メインスイッチをONにします

必ず本体メインスイッチがOFFになっている状態で、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 【運転 入／切】ボタンを押します

ボタンを押すと電源が入ります。
※この時点で15分タイマーが作動します。

電源ランプ

運 転 入/切 を押します

3 マッサージを始めます

【ローラー】ボタンや【たたきパッド】ボタンを押してマッサージを始めます。

4 【運転 入／切】ボタンを押して終了

ボタンを押すと全てのマッサージを途中で停止させることができます。（終了後は、本体メインスイッチをOFFにしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。）

⚠注意

- ● 床を傷つけないように、必ず床面を保護する不燃性のマット等を敷いてください。
- ● 開始後15分経過すると自動タイマーが作動し、自動的にマッサージが終了します。
- ● マッサージは15分以上しないでください。また、同じ部位へ5分以上マッサージしないでください。身体へ必要以上の刺激を与え、逆効果となる恐れがあります。
- ● モーターロックによって安全装置が働いた場合は、いったん電源をOFFにして、1分程度待ってから再度電源をONにしてください。

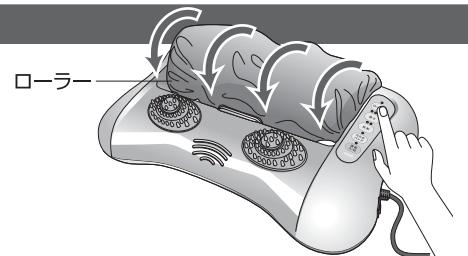
■モミマッサージ／ローラーマッサージ

ローラー　ローラーが回転しマッサージします

【ローラー】ボタンを押すとローラーの回転が始まります。
再び押すと、停止します。

⚠注意 モミマッサージ使用時に足に痛みを感じたら足の位置を変えて使用してください。そのまま使用を続けると思わぬ事故につながることがあります。

ローラーランプ

ローラー を押します

速度の調節

【速さ】ボタンを押すごとに回転速度が変わります。
速度は速さランプを目安にしてください。

ゆっくり　はやい
速さランプ

速 さ を押します

【左】ゆっくり → 【中央】普 通 → 【右】はやい

回転方向の切替

【反転】ボタンを押すごとに回転方向が変わります。
方向は反転ランプを目安にしてください。

正転　逆転
反転ランプ

反 転 を押します

【左】正 転（手前側に回転） ⟷ 【右】逆 転（向こう側に回転）

■たたきマッサージ

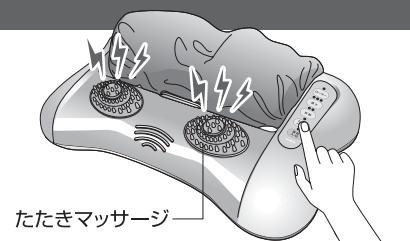
た た き　たたくような振動で足裏をマッサージします

【たたきパッド】ボタンを押すとたたきマッサージの振動が始まります。
再び押すと、停止します。

⚠注意

- ● 足は軽くのせ、必要以上に力を加えないでください。
- ● たたきマッサージ使用中、ローラーに巻き込まれないようご注意ください。

たたきパッドランプ

たたき パッド を押します

使用例

■ 必ずイスや床に腰掛けて使用し、絶対に製品の上に立たないでください。

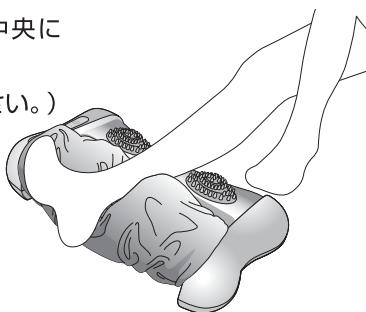
モミマッサージ　足　裏

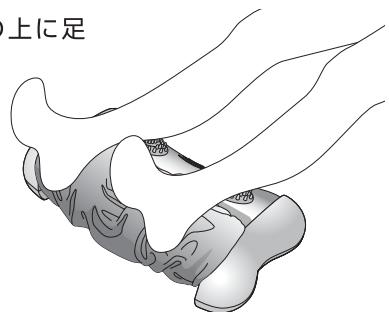
イスに座り、ローラー部中央に足を置きます。
（片足ずつ使用してください。）

ローラーマッサージ　足　裏

イスに座り、ローラーの上に足を置きます。

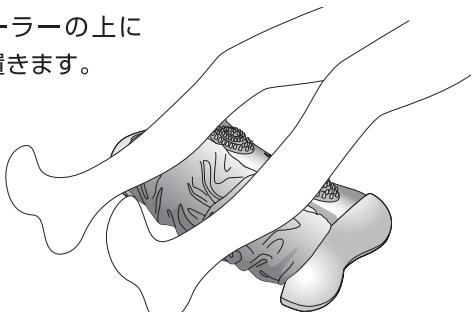
モミマッサージ　足　首

床に座り、ローラー部中央に足首を置きます。
（片足ずつ使用してください。）

ローラーマッサージ　足　首

床に座り、ローラーの上に足首を置きます。

モミマッサージ　ふくらはぎ

床に座り、ローラー部中央にふくらはぎを置きます。
（片足ずつ使用してください。）

ローラーマッサージ　ふくらはぎ

床に座り、ローラーの上にふくらはぎを置きます。

たたきマッサージ　足　裏

イスに座り、たたきパッドの上に足を置きます。

★痛みを我慢して続けるマッサージはお止めください。

- ●人により必要なマッサージの時間・強度は異なります。
- ●痛みを我慢して続けるマッサージは効果が無いばかりか筋肉痛や皮膚を痛めるなど逆効果にもなります。
- ●痛みを少しでも感じた場合には、すぐに使用を中止してください。

⚠ 注意

- ● 脚以外の部位へのマッサージには使用しないでください。また、直接骨部にあたる部位には使用しないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ● ローラーと本体のすき間には絶対に手・足などを入れないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ● ローラーや本体の上に座ったり物を置いたりしないでください。機器の破損や重大な事故を引き起こす原因になります。
- ● 眠気がする時、また、眠りながらの使用はおやめください。事故を引き起こす恐れがあります。
- ● 本製品は1人用です。2人以上でご使用にならないでください。けがや事故の恐れがあります。
- ● カバーが外れたり、破れた状態では使用しないでください。けがや事故の恐れがあります。